



日本水ロケットコンテスト2011の開催構想について

2011年1月22日
JAXA宇宙教育センター

【基本コンセプト】

- ◆2011年大会より、2012年以降の継続的開催を視野に入れ、大会運営のスリム化と、日本全国の青少年が参加できる宇宙教育のシンボリック大会への発展を計画中。
- ◆オープン参加を前提とする地区大会の強化として、運営指針及び競技ルールを統一するとともに、教具等の提供や講師の派遣など例年以上の支援をJAXAから実施。
- ◆教材指導や安全管理、大会運営には、YACリーダーをはじめ宇宙教育リーダー（SEL）の積極的な参画に期待し、実践活動・意見交換の場としても活用。
- ◆運営資金確保のため、企業や自治体等の協賛・協力へより一層積極的な働きかけを実施。企業の冠事業化となることも想定。
- ◆スポンサー獲得に向け、水ロケット競技を軸としながら、「環境」「いのち」等をテーマにした子どもによる発表会や交流の場、専門家による講演などを併設し、宇宙教育の幅広い魅力を世間に発信する大会を目指す。



(上)水ロケットコンテスト2010
(下)子ども宇宙サミット(2008年開催)

【水ロケット大会の開催イメージ】

